

2019年12月期第2四半期決算参考資料

2019年8月7日

グリーンランドリゾート株式会社

(証券コード: 9656)

<http://www.greenland.co.jp/>

(ご注意)

本資料で記述されている業績予想や今後の計画等は、現時点で入手可能な情報による判断に基づいております。今後、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動するリスクや不確実性が存在します。

従いまして、業績予想や今後の計画等の実現を保証するものではありません。

目次

1. 2019年12月期第2四半期連結決算(累計).....	3
2. 2019年12月期通期連結業績予想.....	6
3. 業績推移.....	7
4. 2019年12月期第2四半期末配当の件.....	8
5. 下期の具体的取組.....	9

1. 2019年12月期第2四半期連結決算(累計)

① 連結決算概要

(単位:百万円)

	2019年	2018年	増減	増減率(%)
売上高	4,255	3,695	560	15.2%
売上総利益	700	472	228	48.3%
営業利益	406	178	227	127.5%
経常利益	403	167	236	141.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	274	120	154	129.1%

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、過去最長の10日間のゴールデンウィーク期間を中心に、九州の遊園地をはじめ、3ゴルフ場ならびに北海道の遊園地において利用者数が増加し、売上高、各利益項目とも、前第2四半期連結累計期間を上回る結果となりました。

② セグメント別売上高・損益

第2四半期連結累計期間	売上高			セグメント損益		
	2019年	2018年	増減	2019年	2018年	増減
遊園地	2,510	1,978	531	480	268	211
ゴルフ	498	466	32	19	5	13
ホテル	945	938	7	△21	△36	15
不動産	78	77	0	59	56	3
土木・建設資材	222	234	△11	30	45	△14
消去又は全社	—	—	—	△162	△160	△1
合計	4,255	3,695	560	406	178	227

【遊園地】

売上高: 九州・北海道の遊園地ともに、過去最長の10日間のゴールデンウィーク期間を中心に利用者数が増加しました。また、昨年秋に公開された九州の遊園地を舞台とした映画「オズランド 笑顔の魔法おしえます。」に喚起された多方面からの利用者の増加もあり、売上高は531百万円の増収となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、211百万円の増益となりました。

【ゴルフ】

売上高: 降雪や悪天候による落ち込みが大きかった昨年に比べ、利用者数が増加したため、売上高は32百万円の増収となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、13百万円の増益となりました。

次ページへ続く

② セグメント別売上高・損益（前ページより続き）

【ホテル】

売上高: 九州のホテルは、宴会部門の落ち込みが大きく、低調に推移しました。

北海道のホテルは、遊園地内で運営するレストランが好調に推移したため増収となりました。

この結果、売上高は7百万円の増収となりました。

セグメント損益: 売上高の増加及び売上原価の減少に伴い、15百万円の損失減となりました。

【不動産】

売上高: ほぼ昨年並みの売上高となりました。

セグメント損益: 売上原価の減少に伴い、3百万円の増益となりました。

【土木・建設資材】

売上高: 新たに運送業務受託を開始し、土木工事受注も堅調に推移しましたが、バイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託ならびに客土用土の販売が減少したため、11百万円の減収となりました。

セグメント損益: 売上高の減少に伴い、14百万円の減益となりました。

2. 2019年12月期通期連結業績予想

(単位:百万円)

	2019年予想	2018年実績	増減	増減率
売上高	8,100	7,810	289	3.7%
営業利益	650	564	85	15.1%
経常利益	630	548	81	15.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	410	301	108	36.0%

上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は上記予想の数値と異なる場合があります。

3. 業績推移



① 通期

(単位:百万円)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年 予想
売上高	7,941	7,061	7,664	7,810	8,100
売上総利益	1,100	843	1,090	1,139	—
営業利益	498	257	444	564	650
経常利益	470	230	422	548	630
親会社株主に帰属 する当期純利益	280	142	267	301	410

② 第2四半期 (累計)

(単位:百万円)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
売上高	3,577	3,111	3,781	3,695	4,255
売上総利益	347	183	532	472	700
営業利益	51	△105	214	178	406
経常利益	38	△114	200	167	403
親会社株主に帰属 する四半期純利益	14	△86	136	120	274

4. 2019年12月期第2四半期末配当の件

当社は、2019年第2四半期末の配当金につきまして、2019年8月7日開催の取締役会にて、1株につき、5円の普通配当に特別配当2円を加え、7円とすることを決議しました。

なお、直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移は下記のとおりです。

(参考)直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
第2四半期末	3円00銭 普通配当3円00銭	3円00銭 普通配当3円00銭	5円00銭 普通配当4円00銭 特別配当1円00銭	5円00銭 普通配当5円00銭	7円00銭 普通配当5円00銭 特別配当2円00銭
期 末	8円00銭 普通配当5円00銭 特別配当3円00銭	5円00銭 普通配当5円00銭	6円00銭 普通配当5円00銭 特別配当1円00銭	7円00銭 普通配当5円00銭 特別配当2円00銭	6円00銭 普通配当6円00銭 ※
年 間	11円00銭 普通配当8円00銭 特別配当3円00銭	8円00銭 普通配当8円00銭	11円00銭 普通配当9円00銭 特別配当2円00銭	12円00銭 普通配当10円00銭 特別配当2円00銭	13円00銭 普通配当11円00銭 特別配当2円00銭 ※

※2019年期末配当及び年間配当は予想額となります。

5. 下期の具体的取組

【遊園地事業】

①グリーンランド(九州)

- ◆日本初登場となる新規アトラクション「ゲッジョブ大作戦」7月19日オープン！
- ◆夏イベント
 - ・「グリーンランド×ガンバレルーヤ」(7月1日～9月30日)
アトラクションなど園内各所で人気お笑い芸人「ガンバレルーヤ」とのコラボイベントを展開！
 - ・九州初開催！「ゲゲゲの鬼太郎 ゲゲゲの森であそぼう！！」(7月13日～9月1日)
鬼太郎とその仲間達と遊べるゲームアトラクションやフォトスポットなど、ゲゲゲの鬼太郎の世界を体験出来る仕掛けが盛りだくさんです。
 - ・「仮面ライダージオウ スペシャルショー」(7月28日、8月4日、8月13日～17日、8月25日)
 - ・「仮面ライダージオウ 出演俳優トークショー」(8月16日)
 - ・そのほか、「おしりたんてい」や「プリキュア」などの人気キャラクターショーを開催
 - ・「スカイランタン サマーナイトドリーム」(8月11日～14日)
数百個のLED内蔵のスカイランタンを夜空に浮かべて、幻想的な世界を体験。
 - ・花火イベント
 - 「さのよいファイヤーカーニバル2019」(7月14日)
30分間で10,000発の花火一気上げ！間近で見る大迫力の打上花火は圧巻です。
総勢59チームによる「さのよい踊りコンテスト」も開催
 - ・イルミネーションイベント「光のファンタジー」(7月14日・8月1日～8月31日)
日本最長100メートルの動くアニメイルミネーション「フェアリーダンス」に加え、巨大なくまモン像がある広場を、新たなイルミネーションエリアにリニューアル！
そのほか、園内100カ所以上のイルミネーションスポットや光と音の大噴水など、魅力がたくさん！
- ◆「ウォーターパーク(9つのプール)」営業(7月19日～9月1日)
 - ・わんぱくバルーンエリアの巨大スライダーをリニューアル
 - ・「ナイトプール」営業(8月10日～18日・開園～20:00まで)

【遊園地事業】

◆タマホームスペシャル2019第16回『花火物語』(9月7日)

8,000発の多彩な花火打ち上げに加え、園内ではイルミネーションイベント「光のファンタジー」、
花火会場では太鼓芸能集団「絢衣(ゆい)」のパフォーマンスを実施

◆料金改定

入園料、フリーパス、回数券料金の各種料金改定(9月14日～) ※6月20日付発表済み

◆秋イベント

・「しまじろうプレイパーク」(9月14日～11月24日)

こどもたちに人気の「しまじろう」と一緒に遊んで学べる空間です！

★週末イベント

・「仮面ライダーゼロワンショー」(9月15・22日、10月14日、11月4・24日)

・「おしりたんていショー」(9月23日、10月13日、11月23日)

・「ジュラシックショー(仮称)」(10月6日)

・「スター☆トゥインクルプリキュアショー」(9月16日)

・「すみっこぐらし(仮称)」(10月20日)

・「それいけ！アンパンマンショー」(10月27日)

・「プリキュアオールスターズがやってくる！」(11月3日)

★ハロウィンイベント

・「グリーンランドハロウィン」(10月1日～10月31日)

・「ハロウィンスペシャル花火」(10月13日)

★イルミネーションイベント「光のファンタジー」(9月7日、10月13日、11月23日～24日及び以降の土日祝日)

◆冬イベント

・イルミネーションイベント「光のファンタジー」

・カウントダウン(12月31日)他、特別イベント

【遊園地事業】

②北海道グリーンランド遊園地

- ・多数の音楽アーティストによる野外コンサート「JOIN ALIVE 2019」を開催(7月13日・14日)
- ・いわみざわ彩花まつり花火大会(7月21日)
- ・いわみざわ公園花火大会(8月18日)
総数5,500発の大花火大会
- ・「ときめきサマーナイト」 ナイター営業(8月3日～18日)
- ・「スカイランタン2019」(8月11日)
- ・「フリースタイルモトクロス」(8月10日～18日)

【キャラクターショー】

- ・「騎士竜戦隊リュウソウジャーショー」(7月20日・21日、8月16日～18日、9月8日、10月14日)
- ・「騎士竜戦隊リュウソウジャースペシャルショー」(9月22日)
- ・「仮面ライダージオウショー」(8月13日～15日)
- ・「仮面ライダージオウ&ビルドショー」(8月25日・9月1日)
- ・「ワンワンとあそぼうショー」(9月15日・16日)
- ・「スター☆トゥインクルプリキュア」(7月27日・28日、8月10日～12日、10月13日)
- ・「おしりたんてい ふめつのせつとうだんショー」(8月11日～17日)
- ・「それいけ！アンパンマンショー」(8月3日・4日、9月22日・23日)

【ゴルフ事業】

- グリーンランドリゾートゴルフコース36ホールならびに両メンバーズゴルフ場において、引き続き、新型ナビゲーションシステムのPRによるコンペ獲得等の集客の拡大
- グリーンランドリゾートゴルフコースでは、39歳以下のゴルファーを対象としたロングランコンペ開催で若年層ゴルファー利用促進
- メンバーズゴルフ場の有明カントリークラブ大牟田ゴルフ場で、セルフプレーヤーのフェアウェイへのカート乗り入れを可能(アウトコース限定)とし、快適なプレー環境を提供
- 両メンバーズゴルフ場で、ポイントカードシステムを導入し、グリーンランドリゾートグループ各施設利用券や取扱商品の特典として、利用促進を図る。(各コースメンバーの相互コース利用時に対応)
- 樹木の剪定・伐採のほか、コース整備に万全を期し、快適なプレー環境の提供に注力
- 韓国からのゴルファー集客の一環として、メンバーズゴルフ場の特別料金設定のほか、送迎等の交通機関や宿泊施設との連携を進め、一層の受け入れ体制強化を図る
- 10月1日より3ゴルフ場にて料金改定実施(消費税増税分含む)

【ホテル事業】

ホテルブランカ・ヴェルデ

■グリーンランドリゾートオフィシャルホテルとしての機能充実と地元ニーズに応えるプラン展開

【ホテルブランカ】

- ・好調なネット予約による客室稼働率向上に加え、ハイシーズンはファミリー層を中心に定員稼働率を意識した宿泊プラン販売に注力
- ・夏のバーベキューとともに好評な秋・冬の鍋バイキングの内容を充実させ、地元客を中心に売上の増大を図る
- ・喫茶「マドリッド」での夜のカクテルバー営業や、屋上テラスを活用したイベント展開で魅力増大

【ホテルヴェルデ】

- ・オフィシャルホテルとして、遊園地入園券ならびにプール入場券特典による宿泊客の獲得
- ・客室稼働率向上に加え、スイートルーム等高単価商品販売による客単価増加を図る
- ・季節毎の多彩なバイキングランチと遊園地入園のセット券をコンビニエンスストアで販売
また、和食レストランでは、ポイントカード刷新で新たな顧客層獲得
- ・宴会では、ビアパーティーやワイン会などのリピーターの多い料飲イベント開催

ホテルサンプラザ・北村温泉ホテル

■遊園地・ホテル・公園をあわせたリゾート全体の宿泊拠点としてPR

【サンプラザ】

- ・インバウンド客やスポーツ団体合宿等の営業強化
- ・「本格ステーキ食べ放題」など特色ある目玉イベントによる各種宴会獲得を図る

【北村温泉】

- ・研修を目的とした企業団体や大学等の合宿利用団体の新規獲得を図る

【不動産事業】

- ・新規テナントの誘致をはじめとする、社有地の有効活用推進によるグリーンランドリゾートエリアの活性化
- ・グリーンランドリゾートエリアの変遷
 - 1966年 7月 三井グリーンランド遊園地営業開始
 - 1966年 9月 三井グリーンランドゴルフ場営業開始
 - 1968年 9月 三井グリーンランドホテル営業開始
 - 1994年10月 ホテルヴェルデ営業開始
 - 1995年 6月 モナコパレスグリーンランド店オープン
 - 1997年 7月 KKT住宅展示場オープン
 - 2003年11月 ヌルボンガーデン荒尾オープン
 - 2005年 4月 パスカワールドグリーンランド店オープン
 - 2006年11月 グリーンスマイル1番館オープン
 - 2008年 4月 グリーンスマイル2番館オープン
 - 2011年 9月 ナフコ荒尾東店オープン
 - 2013年 4月 大規模太陽光発電施設(メガソーラー)供用開始
 - 2017年 4月 セブン-イレブン グリーンランド北店オープン
 - 2018年 9月 賃貸アパート(1棟4戸)事業開始

【土木・建設資材事業】

- ・新たに開始した運送業務受託の拡大
- ・バイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託ならびに客土用土の製造・運搬の計画的推進による収益基盤の安定化
- ・ポゾテックの処理受託及び販売促進